クセノンフォロースポットライト
ＳＵＰＥＲＳＯＬ®５０１ＳＲ/e
取扱説明書

目 次

１．特徴

【灯体】

●軽量小型化

整流器内蔵でわずか１９kgと非常に軽量となり（旧型機と比較して、５．５ｋｇ減）、使用場所をとらず、持ち運びが容易で取り扱いも簡単です。

●冷却機能の向上

騒音を抑えながらも、ランプの光軸調整部を強制空冷して、温度上昇を抑えました。

●イージーオペレーション

理想的なバランス設計を実現。無駄なバランスウエートを搭載していません。

●洗練されたフォルム

極力ネジ類の露出を押さえたスリム＆ブラック。

●安全性の配慮

灯体の上カバー（ランプハウス部）開閉時に働くセーフティスイッチを装備し、安全にお使いいただくための配慮がなされています。

●オプション

オプションとして、カラーチェンジャ（６色）を用意しています。

２．安全にお使いいただくために

⚠ 警 告

● 演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。
一般用照明器具として使用する製品ではありません。

● 高電圧を発生する器具のため、弊社指定の使用条件で使用してください。
使用条件を厳守されないと、感電・火災の原因となります。

● 器具の本体質量に見合ったスタンド（取付金具）を使用してください。
スタンド（取付金具）の選定を間違うと落下し、物的損害・けがの原因となります。

● 器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離を本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとって、取付けてください。
指定距離より近すぎると、火災の原因となります。

● 集光形照明器具と被照射面の距離は、本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとってください。
指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。

● 器具の使用角度に制限があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく使用してください。
使用角度範囲を越えると、器具の破損、ランプの破裂の原因となります。

● 器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。
接触していると火災の原因となります。

● 器具の点灯中及び消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。
本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。

● カラーチェンジャ取付枠（フィルタホルダ枠）の押さえ金具を確実にとめてください。
押さえ金具を確実に止めないとカラーチェンジャ（フィルタホルダ）が落下し、物的損害・けがの原因となります。

● カラーチェンジャ及びフィルタホルダは、適合品を使用してください。
カラーチェンジャ及びフィルタホルダの破損・変形したものを使用すると落下し、物的損害・けがの原因となります。

● 器具を分解したり改造しないでください。
故障・感電・火災の原因となります。

● 煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。

● 異常の時は、すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。
容易に原因の究明ができない場合は、弊社に修理依頼をしてください。

⚠ 注　意

１．使用環境・使用条件について

- この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。
  屋外で使用すると、感電・火災の原因となることがあります。
- この器具は最高周囲温度以下で使用してください。
  破損・変形・火災とランプの破裂の原因となることがあります。
- 湿気や水気のあるところで使用してないでください。
  感電・火災の原因となることがあります。
- この器具及び電源ボックス（整流器）は許容周囲温度内で使用してください。
  ランプの不点灯や破損の原因となることがあります。
- 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。
  倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
- ランプは、指定されたランプを使用してください。
  指定以外（適合しない）のランプを使用すると、器具の破損・ランプの破裂の原因となります。
- この器具は紫外線を微放射しますので、長時間にわたり人体にあびないように注意してください。

２．取付・設置について

- 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
  また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の取付・設置は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
  未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。
  未熟者だけでの対応は、間違いの原因となることがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付・設置に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
  指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付・設置には、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく行ってください。
  器具が転倒・落下し、物的損害・けがの原因となります。
- カラーチェンジャ取付枠にカラーチェンジャ等を装着する場合は、カラーチェンジャ取付枠の許容重量に見合ったカラーチェンジャ等を使用してください。
  器具本体の破損、カラーチェンジャ等の落下によって、物的損害・けがの原因になります。
- 電源ボックス（整流器）を重ね設置すると電源ボックス（整流器）の放熱により過熱状態になり、機器の破損・火災の原因となります。
- 電源ボックス（整流器）はアース接続（Ｄ種接地）してください。
  アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。

３．使用前の準備について

- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
  また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の使用前の準備は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
  未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実に行ってください。
  接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。

⚠ 注　意

- 器具内部の輸送用緩衝材などを取り外して使用してください。
  残材があった場合は、器具の破損・火災の原因となります。
- ランプの取扱いは、ランプの取扱説明書または注意書きをよくお読みください。
  また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- ランプの装着は、ランプチャック及び高圧リード線端子ロに確実に装着してください。
  確実に装着されないとランプ・ランプチャック、スタータの破損の原因となります。

４．使用方法について

- 器具を取扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
  未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
  指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付けには、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく取付けてください。
  確実に取付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 電源ボックス（整流器）を重ね設置すると電源ボックス（整流器）の放熱により過熱状態になり、機器の破損・火災の原因となります。
- 電源ボックス（整流器）はアース接続（Ｄ種接地）してください。
  アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。
- カラーチェンジャ取付枠にカラーチェンジャ等を装着する場合は、カラーチェンジャ取付枠の許容重量に見合ったカラーチェンジャ等を使用してください。
  器具本体の破損、カラーチェンジャ等の落下によって、物的損害・けがの原因になります。
- 器具の安全シールド（レンズ、ガラス等）を取り外して使用しないでください。
  ランプの破裂などにより破片等が落下し、火災・やけどの原因となります。
- 紙フィルタホルダは、適合品を使用し位置ずれに注意してください。
  位置ずれがあると火災の原因となります。
- 地震などの天災の後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が、点検を行ってください。
  未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

５．保守点検について

- 器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。
- 器具の点検（整備）は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
  未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- ランプ交換、部品交換、清掃時は、必ず電源を切ってください。
  電源を切らないと感電することがあります。
- 電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
  感電・火災の原因となることがあります。
- 冷却ファンは、埃などでふさがっていないか日常点検し、清掃してください。
  器具の故障・火災の原因となります。

⚠ 注　意

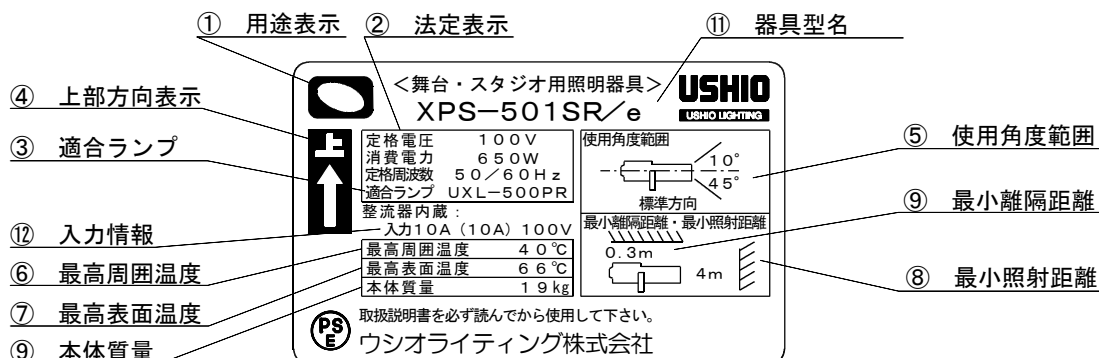
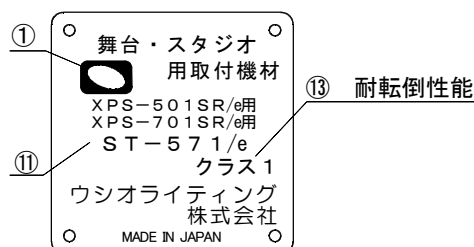
- 安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
ランプの破裂などにより破片が落下し、火災・やけどの原因となります。
- ランプチャック、リフレクタは点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
感電・故障の原因となることがあります。
- レンズの清掃は、レンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。
レンズの破損・けがの原因となります。
- 器具のネジ類は、振動等で緩む場合があり取扱説明書に基づき処置してください。
故障、落下による物的損害・けがの原因となります。
- 埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないでください。
火災の原因となります。
- ランプの取扱いは、ランプの取扱説明書または注意書きをよくお読みください。
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- ランプは、指定されたランプを使用してください。
指定以外（適合しない）のランプを使用すると、器具の破損・ランプの破裂の原因となります。
- ランプの装着は、ランプチャック及び高圧リード線端子ロに確実に装着してください。
確実に装着されないとランプ・ランプチャック、スタータの破損の原因となります。
- 交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。
- 日常点検の他に弊社や専門家による定期点検を実施してください。
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。

６．保管時について

- 埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい環境に保管しないでください。
故障・絶縁不良の原因となります。
- 安全シールドに損傷を与えないように保管してください。
安全シールドの効力をなくす原因となります。
- 再使用するときは、点検を必ず行ってから使用してください。
感電・火災の原因となるおそれがあります。

３．本体表示銘板と表示内容

照明器具の本体に下記の銘板を表示してあります。
取扱いの時には、必ず内容を確認のうえ、安全にご使用ください。

（１）本体表示銘板　※表示例です。

（２）表示内容

①用途表示	：	「演出空間用照明器具」であることを表します。 演出空間の用途以外では使用しないでください。
②法定表示	：	電気用品安全法の規定による「製造事業者名」「定格電圧」「定格消費電力」「定格周波数」等を表示しています。
③適合ランプ	：	適合ランプを商品型名で表示しています。
④上部方向表示	：	照明器具の上方向を表示しています。必ず矢印の方向を上にして取付けてください。
⑤使用角度範囲	：	基準方向に対する使用角度の許容範囲を表示しています。 許容範囲内で使用してください。
⑥最高周囲温度	：	通常の使用状態で連続動作させてもよい最高周囲温度を表示しています。
⑦最高表面温度	：	使用角度範囲において連続点灯したときの外面温度の最高値を表示しています。
⑧最小照射距離	：	通常の連続点灯させたとき、被照射対象物（黒色ボード）の温度が９０度に達する最小距離を表示しています。
⑨最小離隔距離	：	通常の連続点灯させたとき、可燃物（黒色ボード）の温度が９０度に達する最小距離を表示しています。
⑩本体質量	：	付属品を含まない照明器具本体（ランプを含む）質量を表示しています。
⑪器具型名	：	型式名称を表示しています。
⑫入力情報	：	入力電流に基づく入力情報を「定格電流」及び「（突入電流）定格電圧」で表示しています。
⑬耐転倒性能	：	耐転倒性能のクラスが、クラス１（床面の傾斜が６度で転倒しないもの）であることを示しています。

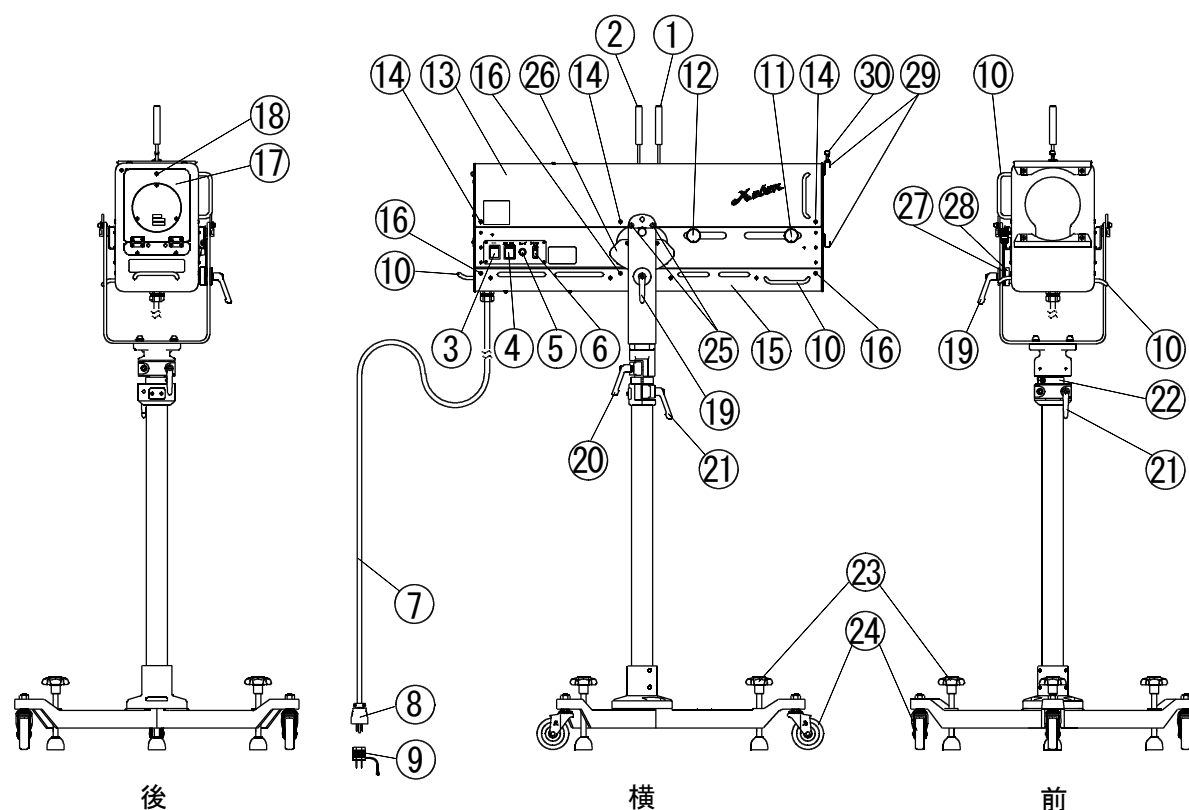
注）以後、電源ボックスを整流器という。

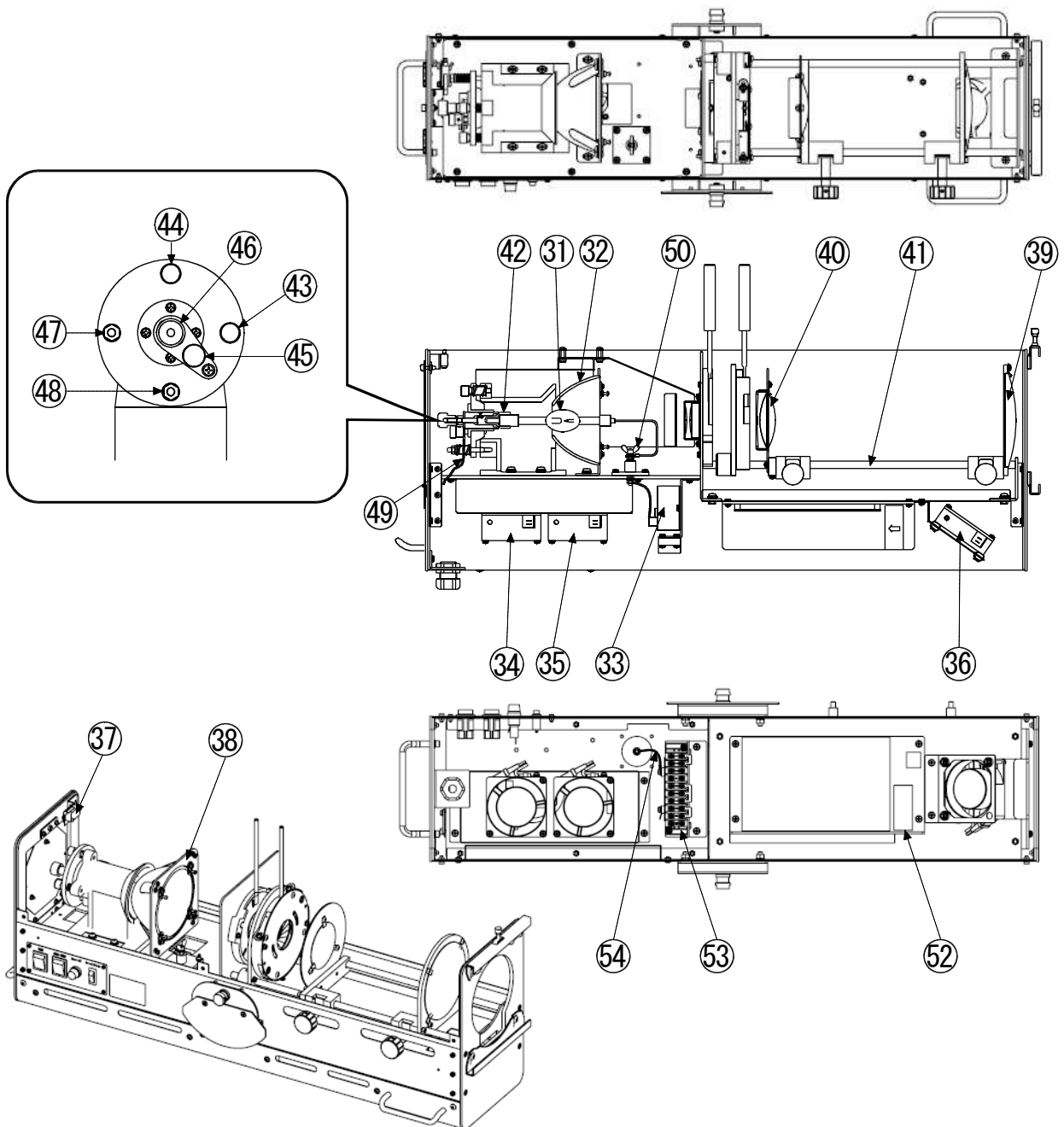
４．機器構成

５００Ｗクセノンフォロースポットライト････ＳＵＰＥＲＳＯＬ®５０１ＳＲ/e
（内訳）
①　灯体（本体）･･････････････････････････ＸＰＳ－５０１ＳＲ/e
　　整流器内蔵（スイッチング）････････････ＫＳＸ－２５ＭＰＸ１
②　スタンド･･････････････････････････････ＳＴ－５７１/e
③　適合ランプ････････････････････････････ＵＸＬ－５００ＰＲ

■オプション
①　カラーチェンジャ･･････････････････････ＸＣＣ－６ＸＢ－６”Ｄ／ｅ
　　注）バランスウエートが付属しています。
※ランプ積算計は、オプションとして準備していません。

５．各部の名称

（１）灯体（ＸＰＳ－５０１ＳＲ/e）

No.	名　称	部品No.	No.	名　称	部品No.
1	アイリスシャッタ(XI-500/e)	501SR/e- 1	16	下カバー固定ビス（６箇所）	501SR/e-16
2	カッタ(XC-7P/e)	501SR/e- 2	17	後ドア	501SR/e-17
3	本体電源スイッチ	501SR/e- 3	18	後ドア固定ビス	501SR/e-18
4	点灯．消灯スイッチ	501SR/e- 4	19	本体上下固定ハンドル	501SR/e-19
5	ヒューズホルダー	501SR/e- 5	20	本体左右固定ハンドル	501SR/e-20
6	シートファンスイッチ	501SR/e- 6	21	パイプ固定ハンドル	501SR/e-21
7	電源コード	501SR/e- 7	22	落下防止リング	501SR/e-22
8	電源プラグ	501SR/e- 8	23	スタンド固定ツマミ	501SR/e-23
9	変換プラグ（付属品）	501SR/e- 9	24	キャスタ	501SR/e-24
10	操作用取っ手（４箇所）	501SR/e-10	25	転倒防止吊り金具固定ビス	501SR/e-25
11	ズームツマミ	501SR/e-11	26	舟形固定板	501SR/e-26
12	焦点調整ツマミ	501SR/e-12	27	パッキン　注)2枚	501SR/e-27
13	上カバー	501SR/e-13	28	固定ナット	501SR/e-28
14	上カバー固定ビス（６箇所）	501SR/e-14	29	カラーチェンジャ取付枠	501SR/e-29
15	下カバー	501SR/e-15	30	カラーチェンジャ固定ビス	501SR/e-30

（２）灯体内部

No.	名　称	部品No.	No.	名　称	部品No.
31	ランプ（UXL-500PR）	501SR/e-31	43	ランプ左右調整ツマミ	501SR/e-43
32	リフレクタ（XPM-5R）	501SR/e-32	44	ランプ上下調整ツマミ	501SR/e-44
33	スタータアセンブリ(SS-25GMX-NK)	501SR/e-33	45	ランプ前後調整ツマミ	501SR/e-45
34	冷却ファン（109S050)(ﾗﾝﾌﾟ後方)	501SR/e-34	46	チャック締付けツマミ	501SR/e-46
35	冷却ファン（109S050)(ﾗﾝﾌﾟ前方)	501SR/e-35	47	スプリング（ランプ左右調整用）	501SR/e-47
36	冷却ファン（109-150)(ｼｰﾄ用)	501SR/e-36	48	スプリング（ランプ上下調整用）	501SR/e-48
37	ドアスイッチ（形V-154-1A5-T)	501SR/e-37	49	＋極リード線	501SR/e-49
38	リフレクタ固定枠	501SR/e-38	50	蝶ナット（一極ランプリード線固定）	501SR/e-50
39	ズームレンズ（前玉）	501SR/e-39	51	整流器（KSX-25MPX1)	501SR/e-51
40	ズームレンズ（後玉）	501SR/e-40	52	整流器冷却ファン（109P0624H402)	501SR/e-52
41	ズームガイドシャフト	501SR/e-41	53	１０Ｐ端子台	501SR/e-53
42	チャック	501SR/e-42	54	一極リード線（高圧側）	501SR/e-54

６．灯体のセッティング

（１）設置場所

灯体は、周囲温度４０℃以下の場所に設置してください。
また、可燃物との間を０．３ｍ以上離してください。
灯体と被照射対象物との間は、４ｍ以上離してください。
火災の原因となることがあります。

（２）梱包内容

【灯体】

・灯体本体
・スタンドアーム
・４㎜の六角レンチ（後ドア固定ビス用）
・取扱説明書
・保証書

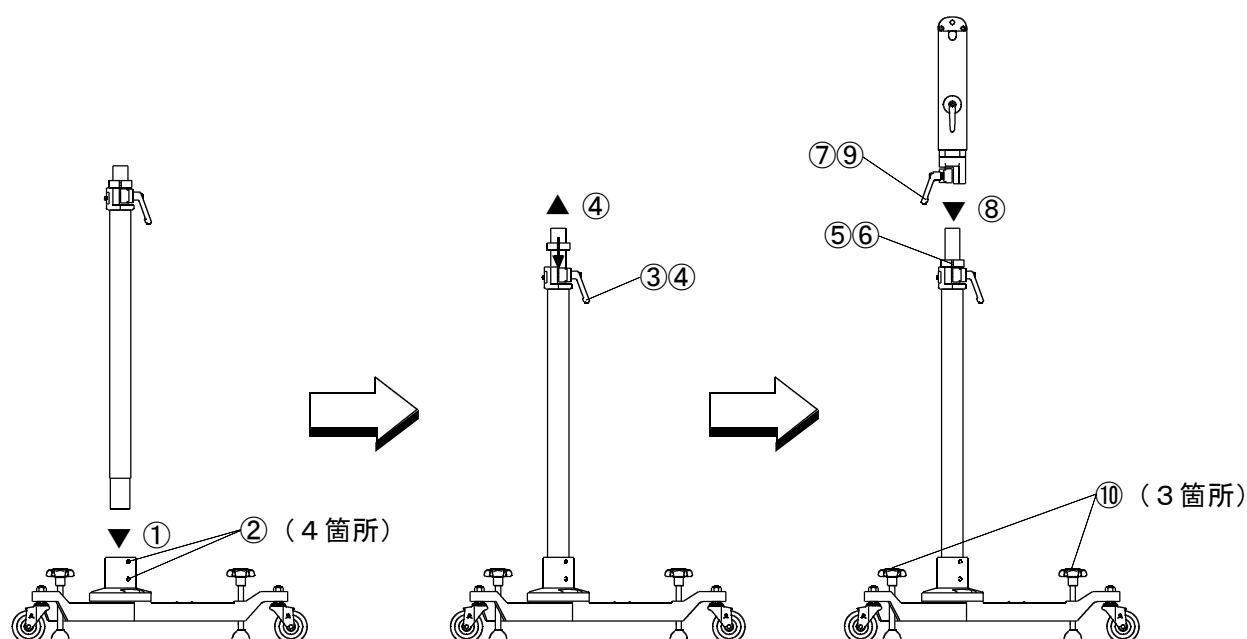
灯体本体は質量が１９kg、スタンドアームは質量が３．５kgあります。落下させないように、注意して灯体とスタンドアームを梱包材から取り出してください。

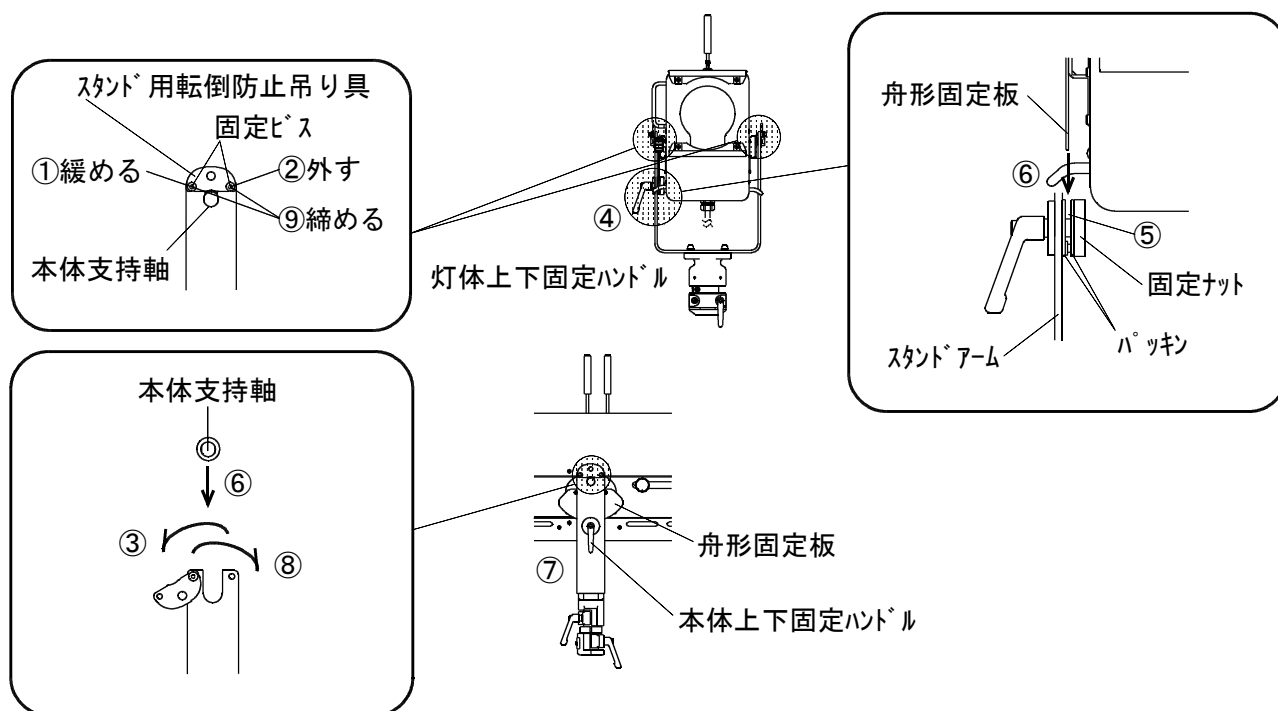
【スタンド】

・スタンド支柱
・スタンド脚部
・４㎜の六角レンチ（支柱固定用）
・５㎜の六角レンチ（落下防止リング固定用）

スタンド支柱は質量が４．３kg、スタンド脚部は質量が１３．５kgあります。落下させないように、注意してそれぞれを梱包材から取り出してください。

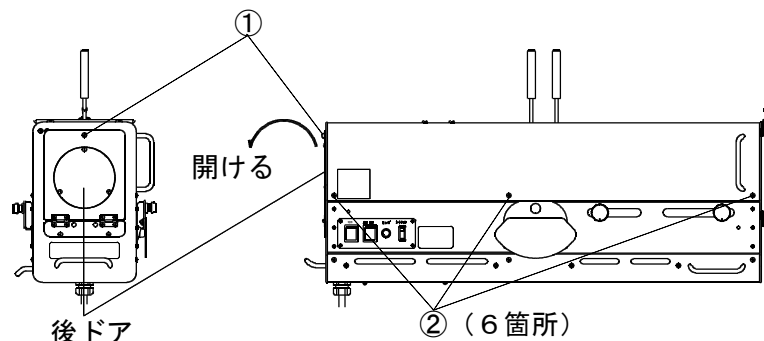
（３）スタンドの組立

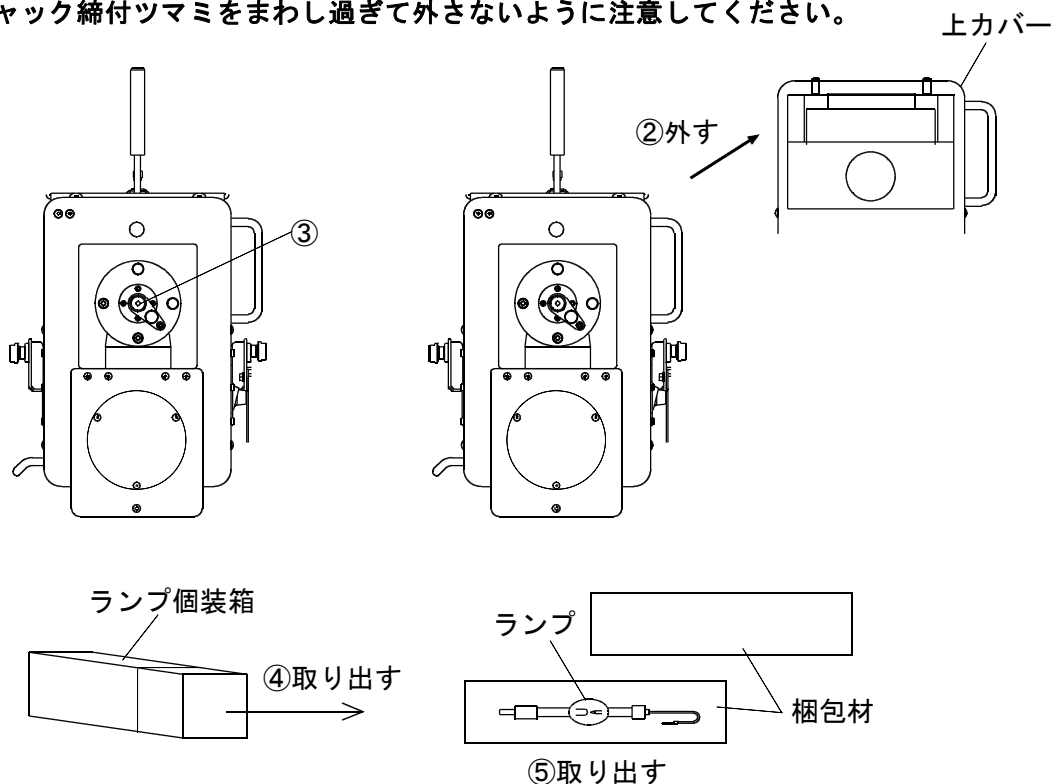
① スタンド支柱をスタンド脚部にしっかり差し込んでください。
② 付属の４㎜の六角レンチでしっかり固定してください。
③ スタンドのパイプ固定ハンドルを回して（反時計方向）ください。
④ スタンドのパイプを持ち上げ、灯体を設置する高さに合わせ、パイプ固定ハンドルを回して（時計方向）、パイプを固定してください。
⑤ 落下防止リング固定ビスを付属の５㎜の六角レンチで緩めてください。
⑥ 落下防止リングをパイプ最下部に移動させ、落下防止リング固定ビスを付属の５㎜の六角レンチでしっかり固定してください。

⑦　スタンドアームの本体左右固定ハンドルを回して（反時計方向）ください。
⑧　スタンドアームをスタンドのパイプにしっかりと差し込んでください。
⑨　スタンドアームの本体左右固定ハンドルを回して（時計方向）ください。
⑩　スタンド固定ツマミを回して、スタンドを設置位置に固定してください。

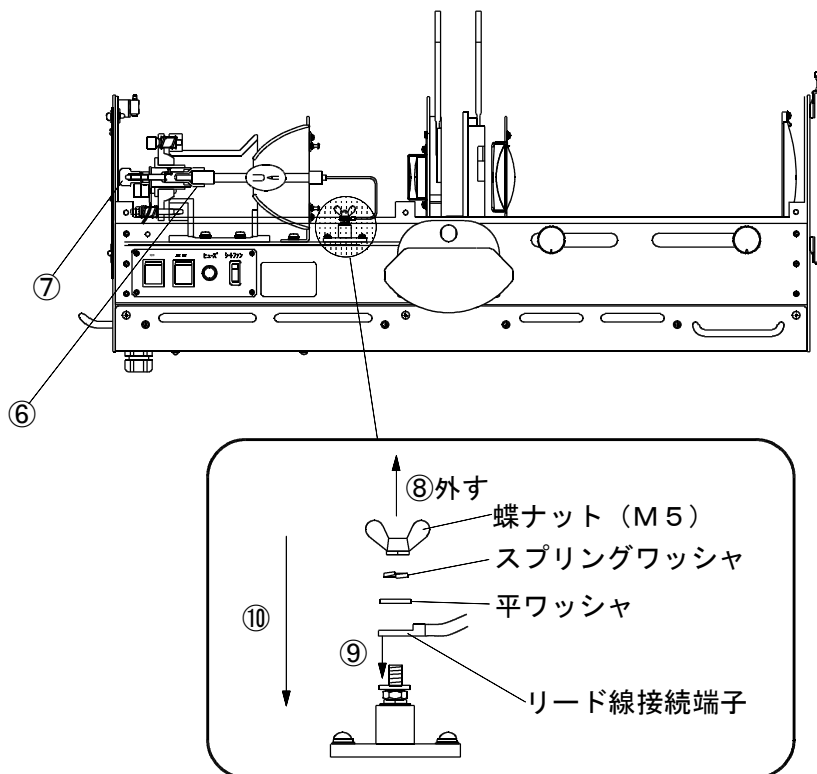
（４）灯体とスタンドの組立

①　スタンドアームのスタンド用転倒防止吊り具を止めている固定ビスの一方を緩めてください。５㎜の六角レンチが必要です。
②　もう一方の固定ビスを外してください。
③　スタンド用転倒防止吊り具を回転させてください。
④　スタンドアームの灯体上下固定ハンドルを回して（反時計方向）、ある程度緩めてください。
⑤　スタンドアームの２枚のパッキンの間に、舟形固定板が十分に入るように広げてください。
⑥　灯体の本体支持軸をスタンドアーム先端部へ、舟形固定板をパッキン部へ差し込みながら灯体をスタンドアームへ載せてください。
⑦　本体上下固定ハンドルを回して（時計方向）、灯体の上下の動きを固定してください。
⑧　スタンド用転倒防止吊り具を回転させ、固定ビスを取り付けてください。
⑨　２本とも固定ビスを確実に締め付けてください。

【Ｐ３１：「転倒防止ワイヤの取付方法」を参照してください。】

（５）ランプの取付

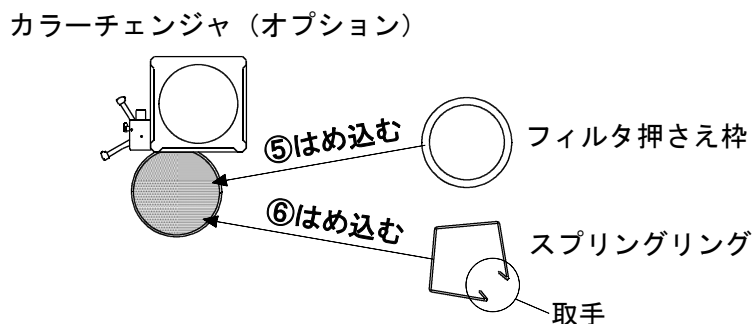
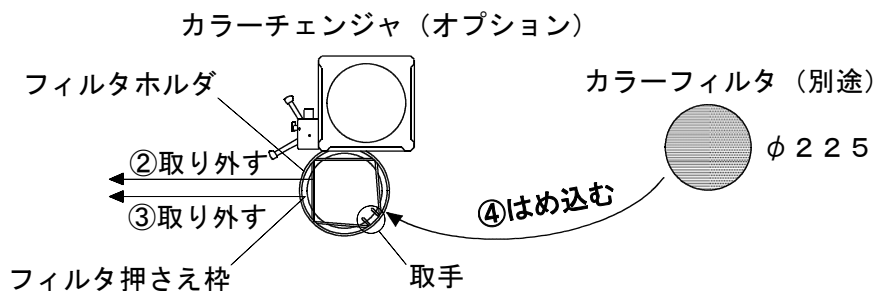
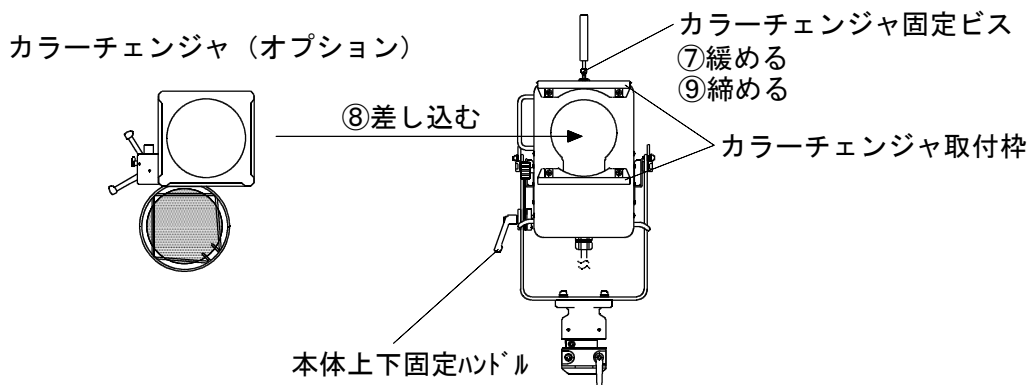
注）必ず本体電源スイッチをＯＦＦにし、電源プラグをコンセントから抜いて作業を行ってください。
保護手袋、保護面を必ず着用してください。

① 六角穴付ツマミを回し、灯体の後ドアを開けてください。
② 上カバー固定ビスを外し、灯体の上カバーを取り外してください。
③ チャック締付ツマミを回して（反時計方向）、緩めてください。

注）チャック締付ツマミをまわし過ぎて外さないように注意してください。

④ ランプ個装箱から梱包材ごと取り出してください。
⑤ ランプを梱包材から取り出してください。

注）必ず乾いた布などを使用し、直接素手でランプに触れないでください。
万一触れた場合は、必ず無水アルコールにて触れた部分を拭いてください。
注）個装箱と共に梱包材は、大切に保管してください。
ランプの取扱いの詳細については、ランプの取扱説明書または注意書き（取扱い注意書）をよくお読みください。

⑥　ランプの⊕側の口金を着脱用チャックにしっかり差し込んでください。
⑦　チャック締め付けツマミを回し（時計方向）、ランプをしっかり固定してください。
⑧　蝶ナット、スプリングワッシャ、平ワッシャを取り外してください。
⑨　リード線接続端子を高圧ボルト端子にはめ込んでください。
⑩　蝶ナット、スプリングワッシャ、平ワッシャを高圧ボルト端子に取り付け、リード線接続端子をしっかり固定してください。

注）ランプのリード線接続端子を固定する際、リード線を灯体の金属面よりできるだけ遠ざけて固定してください。
遠ざけないと高圧リークによるランプ不点灯の原因となります。
ランプを素手で触れないでください。
万一触れた場合は、必ず無水アルコールにて触れた部分を拭いてください。
ランプの＋／－を確認した上でランプを取り付けてください。
＋／－を逆に取り付けてランプを点灯させると、一瞬にしてランプが点灯不良になります。
ランプのチャック締め付けやリード線接続端子の固定が緩いと、接触不良が生じ接続部分の焼け、故障、火災の原因となります。

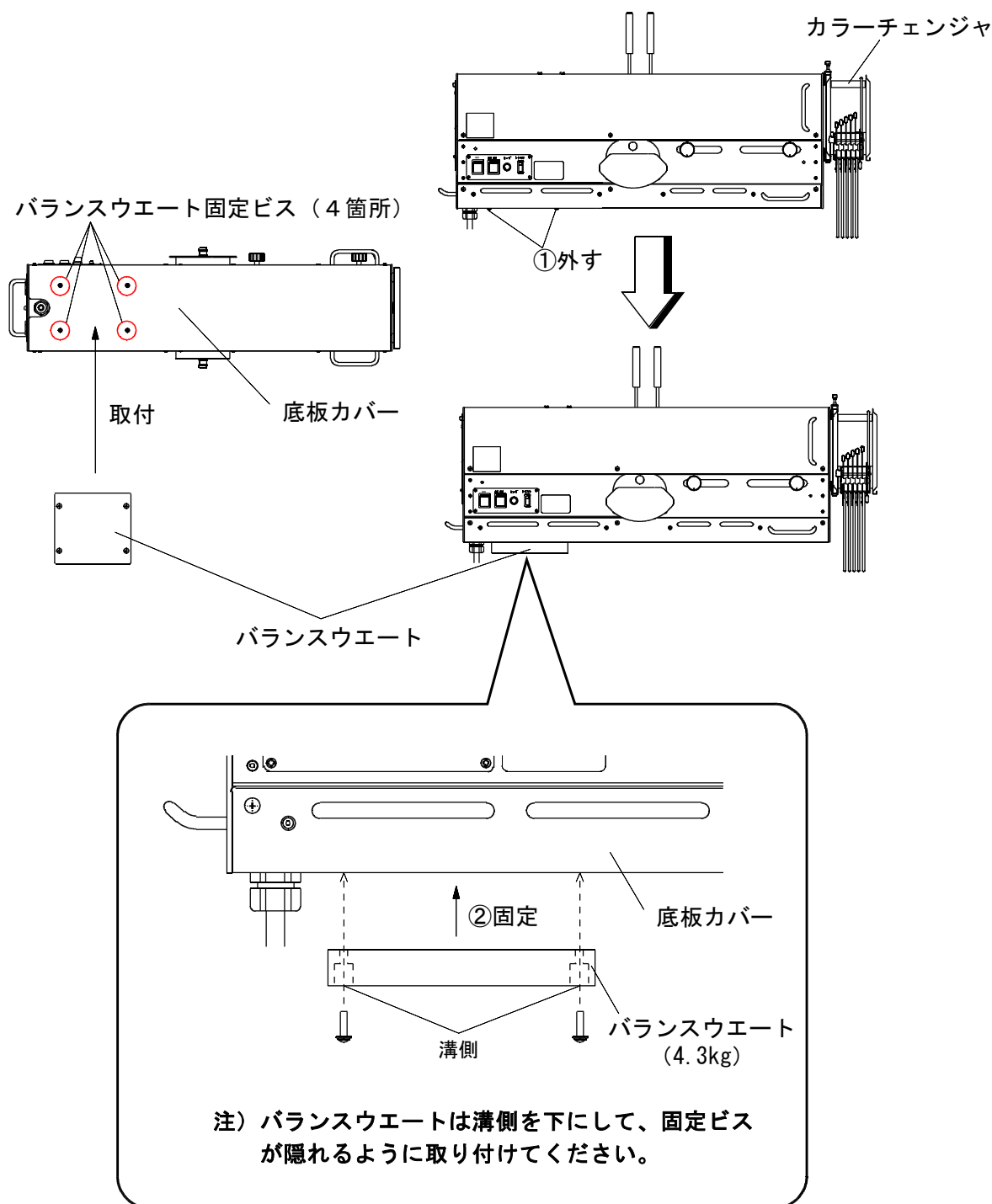
（６）カラーチェンジャの取付（オプション）

①　カラーチェンジャ（オプション）を梱包材から取り出してください。

②　スプリングリングの取手部をつまみ、スプリングリングを取り外してください。
③　フィルタ押さえ枠を取り出してください。
④　直径１７８ｍｍ（φ１７８）に切ったカラーフィルタ（別途）をフィルタホルダにはめ込んでください。
⑤　フィルタ押さえ枠をフィルタホルダにはめ込んでください。
⑥　スプリングリングの取手部をつまみ、フィルタホルダにはめ込んでください。

注）灯体が上下に動かないように、予め本体上下固定ハンドルで、灯体を確実に固定してください。

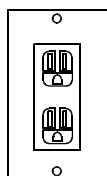
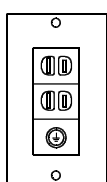
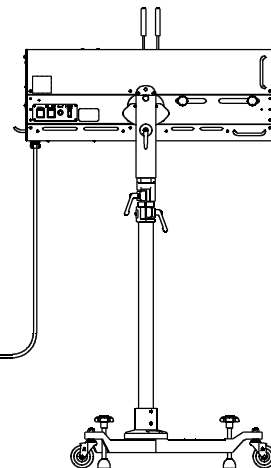
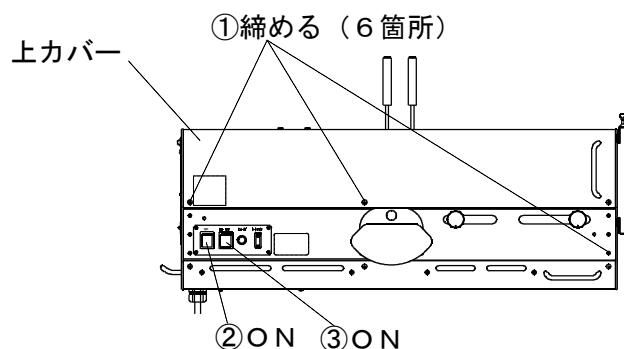
⑦　カラーチェンジャ固定ビスを外さない程度に、緩めてください。
⑧　灯体のカラーチェンジャ取付枠に差し込んでください。
⑨　灯体のカラーチェンジャ固定ビスを締めて、確実に固定してください。

カラーチェンジャの取付により、灯体の前後バランスが変化します。
バランスの変化により、灯体を操作しにくい場合は、カラーチェンジャ付属のバランスウエートを灯体の底板カバーにセットしてください。

① 底板カバーのバランスウエート固定ビス（４箇所）を外します。
② バランスウエートを底板カバーに、先に外したバランスウエート固定ビス（４箇所）で確実に固定します。

注）バランスウエートの質量は、4.3kgあります。バランスウエートを取り付ける際は、非常に重いので、落下させないよう注意してください。二人で作業することを推奨します。

７．ランプ点灯

灯体のセッティングが全て完了したことを確認してください。
灯体の電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

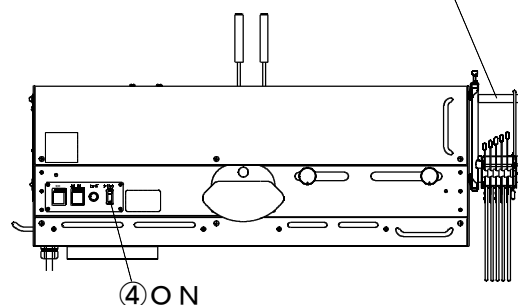
電源
１００Ｖ
コンセント（１５Ａ　１２５Ｖ）

注）コンセント（２口）で２灯を同時に使用することはできません。
電源プラグを交換する場合は、適切なプラグ（C型20Aなど）を選択してください。

① 灯体の上カバーが確実に固定ビスで締められていることを確認してください。

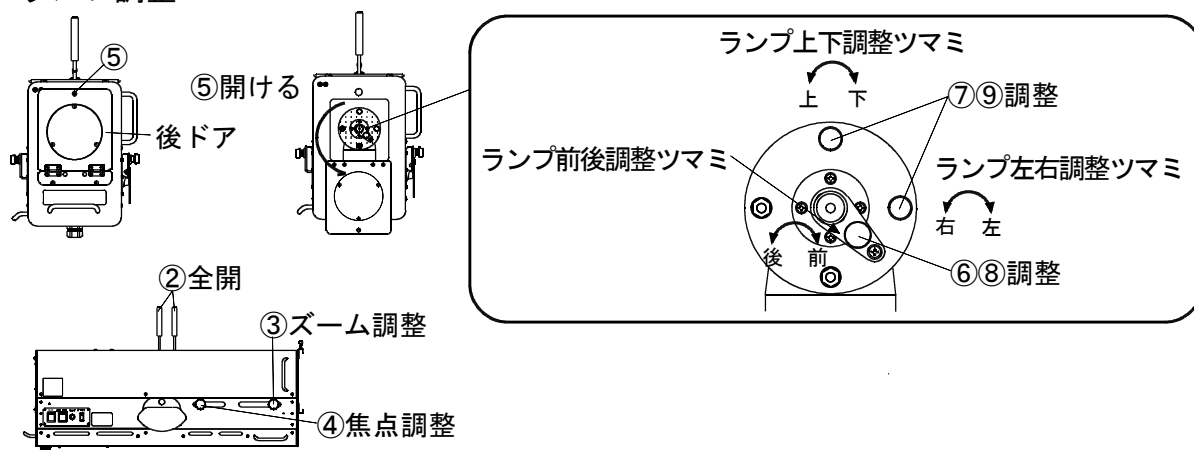
注）上カバーが取り付けられることにより、カバースイッチ（セーフティスイッチ）が押される構造になっています。
確実に閉じないとランプ点灯できません。

② 灯体の本体電源スイッチをＯＮにしてください。
内部冷却ファンの回転音がしていることを確認してください。

③ 灯体の点灯．消灯スイッチをＯＮにして、ランプを点灯してください。

注）ランプ点灯中は、灯体の上カバーを開けないでください。

④ オプションのカラーチェンジャを取り付けた場合は、シート（フィルタ）の冷却のため、灯体のシートファンスイッチをＯＮにしてください。

８． 光学調整

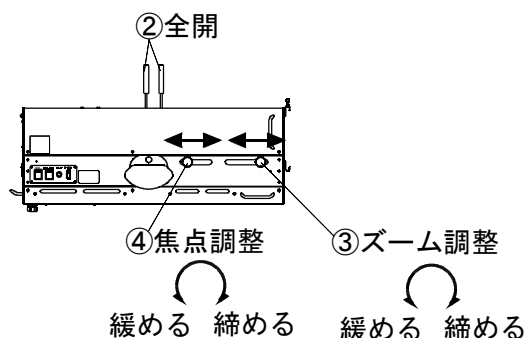
（１）ランプ調整

① 灯体のランプが点灯していることを確認してください。
② アイリスシャッタ、カッタの各レバーを動かし全開にしてください。
③ ズームツマミを動かし照射円を大きめに設定した後、ズームツマミを回して、固定してください。
④ 焦点調整ツマミを動かし、照射円のピントを合わせてください。
⑤ 六角穴付ツマミを回し、灯体後ドアを開けてください。
⑥ ランプ前後調整ツマミを回し、照射円内に明るい部分を作ってください。
⑦ ランプ上下調整ツマミおよびランプ左右調整ツマミを回し、照射円内の明るい部分を照射円の中心に移動させてください。
⑧ ランプ前後調整ツマミを回し、照射円の光の分布を任意に調整してください。
⑨ 明るい部分の中心がずれていた場合は、再度ランプ上下調整ツマミおよびランプ左右調整ツマミを回し、明るい部分を照射円の中心に移動させてください。

（２）リフレクタ調整

ランプ調整を行っても光の分布が極度に不均衡な場合、照射円の明るさが極度に暗い場合は、リフレクタの調整が必要です。ご使用を控えて弊社へ問い合わせ願います。

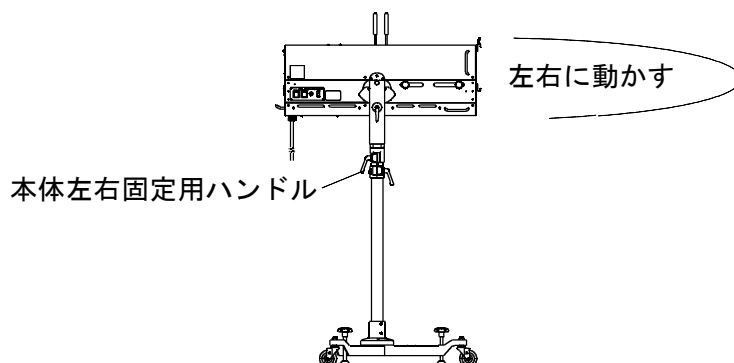
（３）フォーカス調整

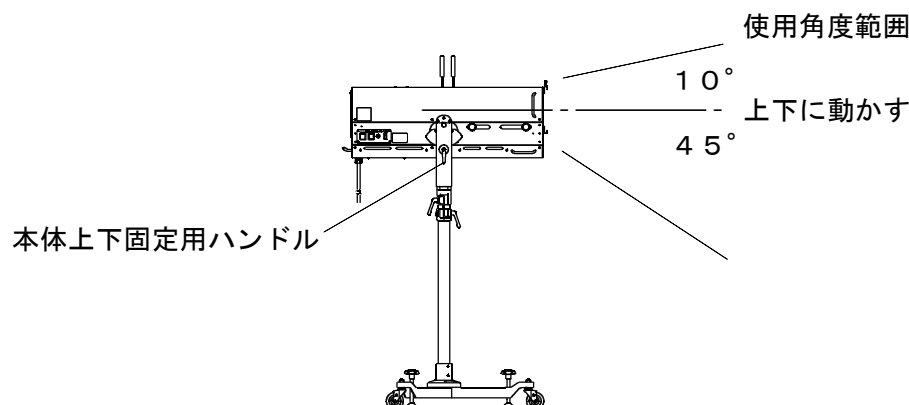
灯体のズームツマミの移動による照射円のピントのズレが生じた場合は、以下の手順で調整してください。

① 灯体のランプが点灯していることを確認してください。
② アイリスシャッタ、カッタの各レバーを動かし全開にしてください。
③ ズームツマミを前後に動かし、希望する照射円にしてください。
④ 焦点調整ツマミを前後に動かし、照射円のピントが合う位置に合わせてください。

９．各部の操作方法

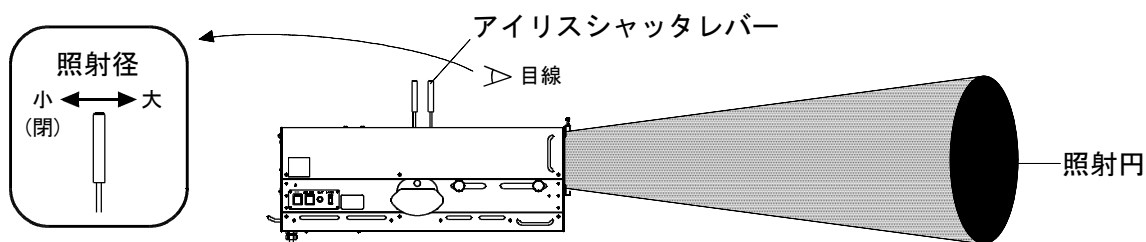
（１）灯体を動かす

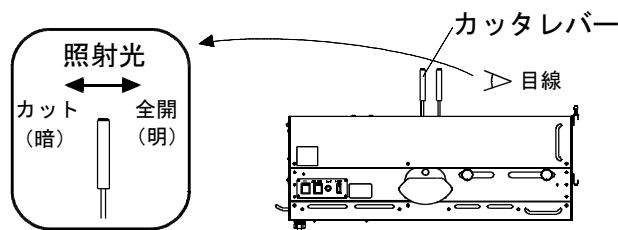
（ａ）灯体を左右に動かす場合

本体左右固定用ハンドルを回し、緩めてください。

（ｂ）灯体を上下に動かす場合

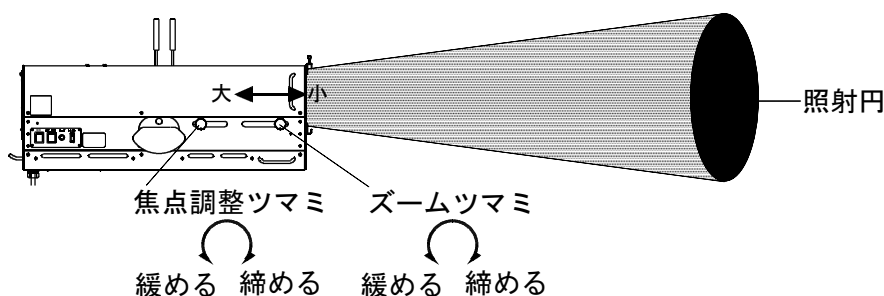
本体上下固定用ハンドルを回し、緩めてください。

（２）アイリスシャッタ＜照射円の大きさを変える＞

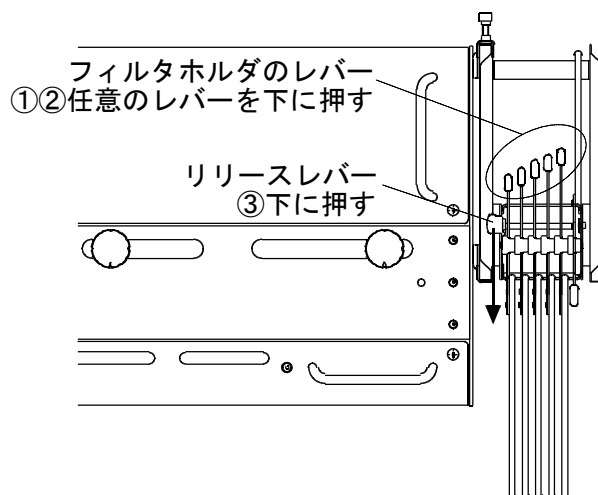
灯体のアイリスシャッタレバーを左右に動かすことにより、照射円の大きさを自由に変えることができます。

注）ランプ点灯中に、アイリスシャッタのみを長時間閉じたままにすると、ランプの熱により、アイリスシャッタが焼けて、消耗が早まります。
アイリスシャッタを閉じた後、できるだけ早めにカッタを閉じて、アイリスシャッタに直接熱を加えないようにしてください。

（３）カッタ＜光をカットする＞

灯体のカッタレバーを左に倒しきると、光の照射を遮断することができます。
アイリスシャットと同時操作することで、照射径を大きくすると共に明るく、照射径を小さくすると共に暗く、フェードイン／フェードアウトできます。

（４）ズーム調整＜照射円の大きさを調整する＞

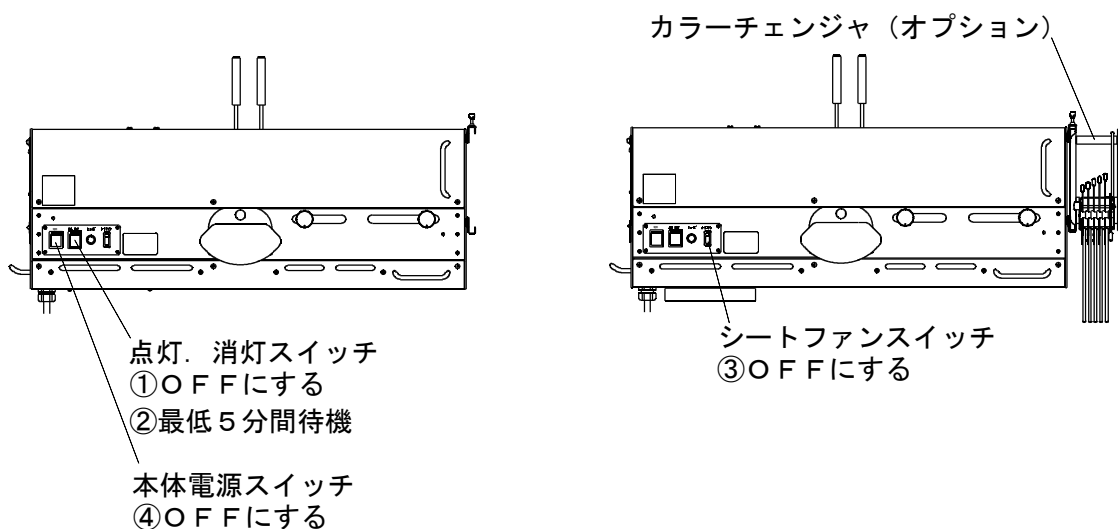
灯体のズームツマミを回し、ズームハンドルが自由に動かせる程度に緩めてください。
ズームツマミを移動（前～後）することにより、照射円の大きさ（小～大）を調整できます。

注）ズームツマミの移動により、照射円のピントがズレてしまうので、都度、焦点調整ツマミでピントとを合わせてください。
【Ｐ１７：「（４）フォーカス調整」を参照してください。】

（５）カラーチェンジャ（オプション）＜色を変える＞

① カラーチェンジャ内の希望する色のフィルタホルダのレバーを下に押すことにより、フィルタホルダが上がり、光に色を付けることができます。
② 他の色のフィルタホルダのレバーを下に押すことにより、現在上がっているフィルタホルダが下がります。
③ 生明かりにするため、全てのフィルタホルダを下げる場合は、リリースレバーを下に押してください。

１０．終了

以下の終了手順で操作を行ってください。

① 灯体の点灯．消灯スイッチをＯＦＦにし、ランプを消灯させてください。
② 約５分間待機してください。
ランプ消灯後すぐに本体電源スイッチをＯＦＦにしないでください。
ランプ冷却のため最低５分間は冷却ファンを動作させてください。
③ オプションのカラーチェンジャを取り付けている場合は、シートファンスイッチをＯＦＦにしてください。
④ 灯体の本体電源スイッチをＯＦＦにしてください。

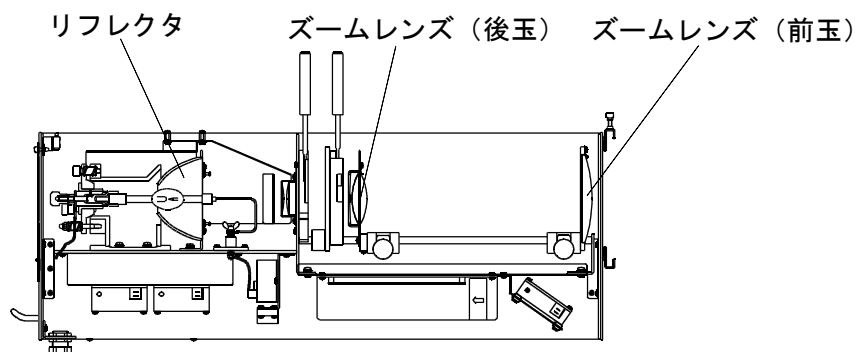
注）必ずランプ消灯後、最低５分間はランプ冷却を行ってから、本体電源スイッチをＯＦＦにしてください。
十分な冷却がされないとリフレクタの劣化やランプの短寿命となる恐れがあります。
電源プラグは、必ず本体電源スイッチをＯＦＦにしてから、抜いてください。

１１．メンテナンス

末永くご使用頂くために、以下の作業を定期的に行ってください。

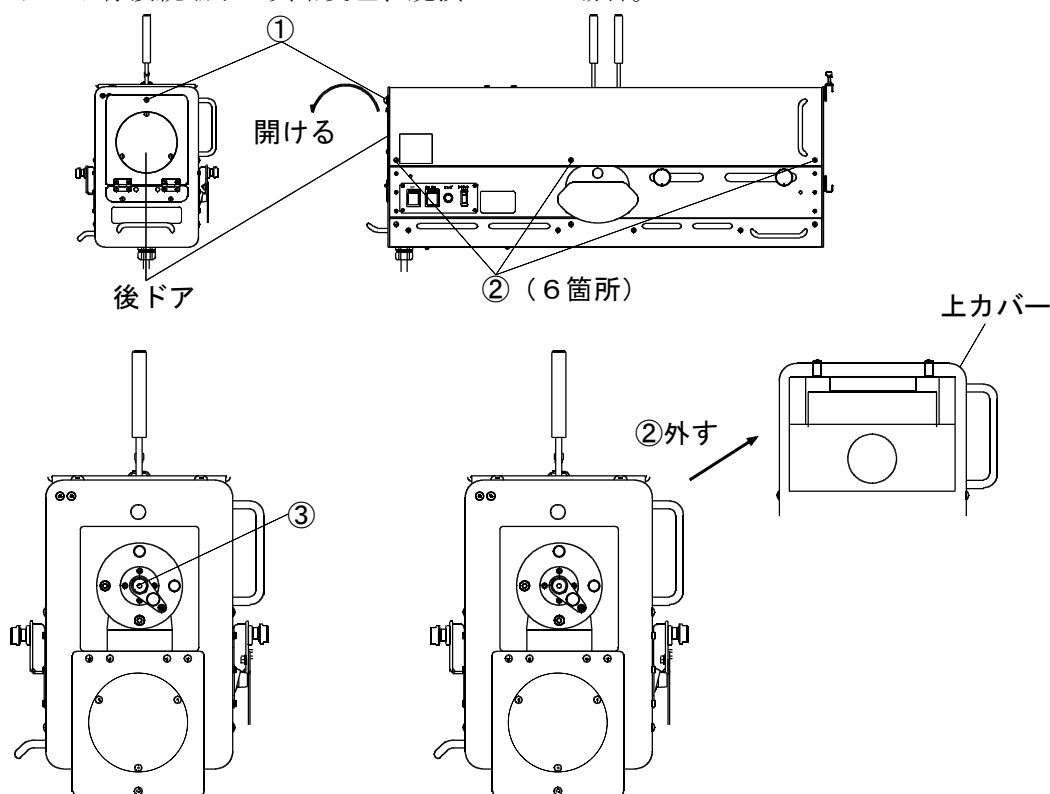
**注）必ず本体電源スイッチをＯＦＦにし、電源プラグを抜いてから、作業を行ってください。
保護手袋、保護面を必ず着用してください。**

（１）レンズ及びリフレクタの清掃

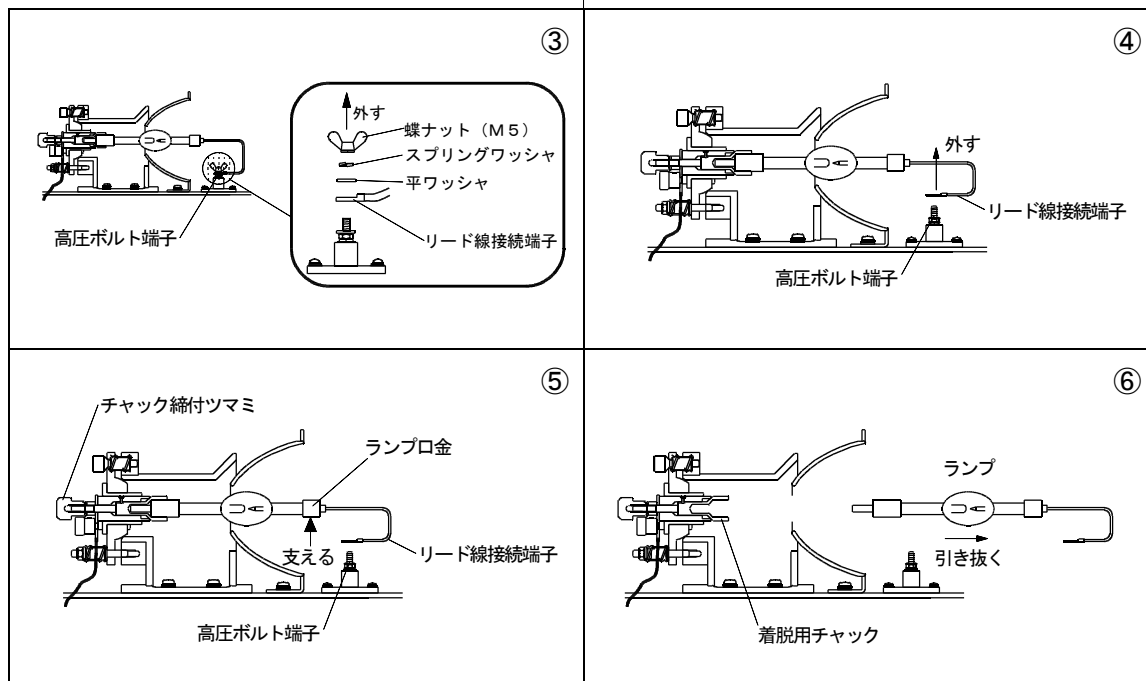
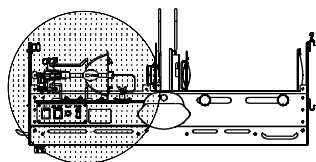
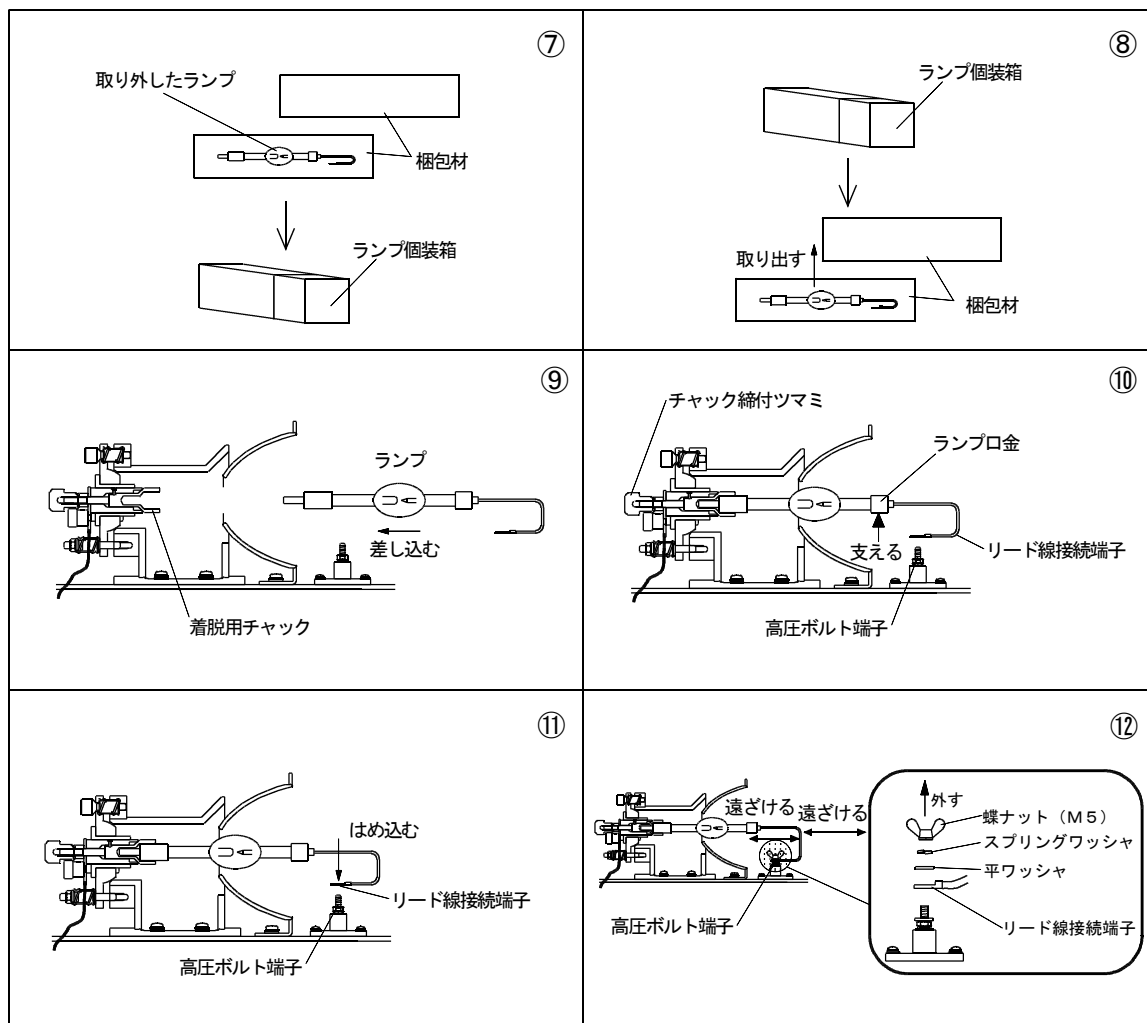
ズームレンズ（前玉）、ズームレンズ（後玉）、リフレクタを乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどく、ガラス用洗浄剤等を用いる場合は、完全に洗浄剤を拭き取ってください。

注）拭き取る際に、キズ等をつけなよう注意して作業を行ってください。

（２）ランプ交換及び点検

ランプに以下の現象が現れたら、ランプを直ちに交換してください。ランプが寿命に近づいています。

・ランプに変色、黒化が生じた場合。
・ランプの電極（－極）が、半田が溶けたように極端に丸まっている場合。
・照射円に極端なちらつきが生じてきた場合。
・ランプ点灯の際、ランプの電極間に高圧スパークが生じても、ランプがなかなか点灯しない場合。
・ランプリード線接続端子に異常変色、焼損が生じた場合。

① 六角穴付ツマミを回し、灯体の後ドアを開けてください。
② 後カバー固定ビスを外し、灯体の上カバーを取り外してください。
③ 蝶ナット、スプリングワッシャ、平ワッシャを高圧ボルト端子から外してください。
④ ランプリード線接続端子を高圧ボルト端子から外してください。
⑤ ランプを落とさないように、ランプを手で支えながらチャック締付ツマミを回して（反時計方向）、緩めてください。
⑥ ランプを着脱用チャックから引き抜いてください。
⑦ 取り外したランプは、保存しておいたランプ梱包材に、ランプを確実に収納してください。また、輸送・廃棄するため、保存しておいた個装箱に収納してください。
⑧ 新しいランプをランプ個装箱・梱包材から取り出してください。

注）個装箱と共にランプ梱包材は、大切に保管してください。
ランプの取扱いの詳細については、ランプの取扱説明書または注意書き（取扱い注意書）をよくお読みください。

⑨ ランプの⊕側の口金を着脱用チャックにしっかり差し込んでください。
⑩ チャック締め付けツマミを回し（時計方向）、ランプをしっかり固定してください。
⑪ リード線接続端子を高圧ボルト端子にはめ込んでください。
⑫ 蝶ナット、スプリングワッシャ、平ワッシャを高圧ボルト端子に取り付け、リード線接続端子をしっかり固定してください。

注）ランプを廃棄する場合は、ランプに付属のランプの取扱説明書または注意書き（取扱い注意書）に従い、適切に処置してください。

注）ランプのリード線接続端子を固定する際、リード線を灯体の金属面よりできるだけ遠ざけて固定してください。
遠ざけないと高圧リークによるランプ不点灯の原因となります。
ランプを素手で触れないでください。
万一触れた場合は、必ず無水アルコールにて触れた部分を拭いてください。
ランプの＋／－を確認した上でランプを取り付けてください。
＋／－を逆に取り付けてランプを点灯させると、一瞬にしてランプが点灯不良になります。
ランプのチャック締め付けやリード線接続端子の固定が緩いと、接触不良が生じ接続部分の焼け、故障、火災の原因となります。

ランプ交換後は、ランプ調整を行ってください。
【Ｐ１７：「（１）ランプ調整」を参照してください。】

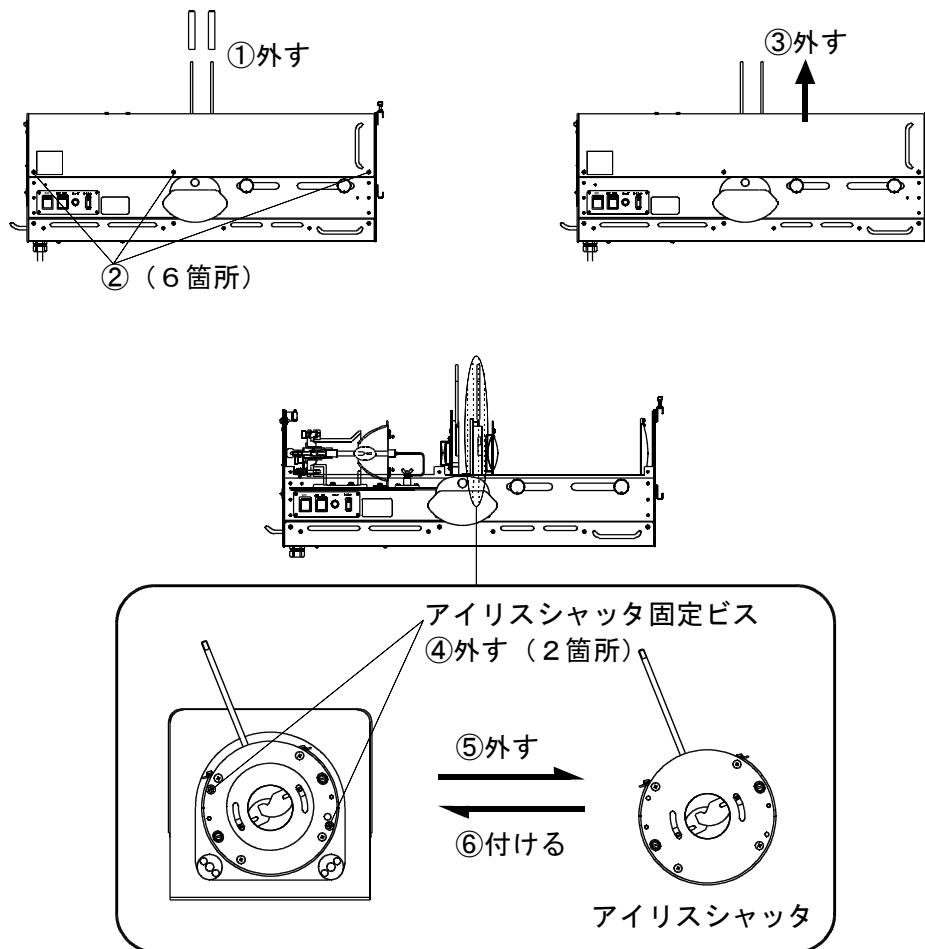
●ランプ接続の点検

＋側のランプ口金を保持している着脱用チャック、－側のリード線接続部は、使用する前に必ず再度点検してください。

注）ランプが着脱用チャックにしっかり固定されていない場合は、チャック締付ツマミを確実に締め付けてください。
リード線接続端子を手で触れて動く場合は、蝶ナットを確実に締め付けてください。
確実に締め付けないと接触不良を生じ、接続部の焼け、故障、火災の原因となります。

（３）アイリスシャッタの交換

アイリスシャッタの動きが固くなったら、新しいアイリスシャッタと交換してください。

① アイリスシャッタ、カッタの各レバーの取手部を回し、各レバーから取り外してください。
② 灯体の上カバー固定ビスを取り外してください。
③ 灯体の上カバーを取り外してください。
④ アイリスシャッタ固定ビスを取り外してください。
⑤ 動きが固くなったアイリスシャッタを取り外してください。
⑥ 新しいアイリスシャッタをアイリスシャッタ固定ビスで固定してください。
⑦ 灯体の上カバー、各レバーを元に戻してください。

１２． 故障診断

機器に異常が発生した場合、以下の確認・対処を行ってください。対処しても正常にならない場合は、故障と判断し、弊社へ修理依頼をお問い合わせください。

電源スイッチをＯＮにしても電源が入らない

①電源コードプラグの差し込みを確認してください。
対処 電源コードプラグをしっかり接続してください。
②入力電源（商用電源）が供給されているか確認してください。
対処 入力電源を供給してください。
③ヒューズが切れていないか確認してください。
対処 ヒューズホルダーを開け、新しいヒューズ(φ6.4×30,15A,250V)と交換してください。

スタータが動作しない（電極間に高圧スパークが発生しない）

①灯体の本体電源スイッチがＯＮになっているか確認してください。
対処 灯体の本体電源スイッチをＯＮにしてください。
②灯体の本体上カバーが確実に取り付けられているか確認してください。
対処 灯体の本体上カバーを確実に取り付けてください（安全スイッチ）。
③灯体の点灯スイッチを押した際”チッチッ・・・”という音の有無を確認してください。
対処 音がしない場合は、スタータ全体を交換する必要があります。音がする場合は、スタータは正常です。

スタータは正常に動作しているがランプが点灯しない

①電気回路の接触不良または断線が考えられます。各部のコネクタおよび端子台接続を確認してください。
対処 各部のコネクタおよび端子台の接続を確実に行ってください。
②ランプの寿命が考えられます。
対処 新しいランプと交換してください。
【Ｐ２１：「（２）ランプ交換及び点検」を参照してください。】
③灯体内蔵の整流器部の温度センサーが、温度異常を検知しています。
対処 吸気孔および排気孔が塞がれていないか確認してください。
また、通気が悪くなっている場合は、掃除をしてください。
電源スイッチをＯＦＦにし、再度ＯＮにしてください。

１３．日常点検項目と修理依頼

日常点検は、ご購入頂いた照明器具の性能維持と操作の安全を確保するために必要です。
以下の日常点検チェックリストに基づき日常点検を励行され、安全に十分ご留意の上ご使用ください。
日常点検チェックリストに基づいて点検した結果、修理依頼が必要な場合は、ご使用を控えて弊社までお問い合わせください。
また、以下の場合は直ちにご使用を中止し、弊社へ修理依頼をお問い合わせください。

●点灯中に灯体内の１つあるいは全ての冷却ファンの回転音がしない。
●点灯中に灯体内のスタータの動作音（”チッチッ・・・”という音）がする。
●点灯中に整流器内の冷却ファンの回転音がしない。

１．必ず灯体の本体電源スイッチをＯＦＦにし、コンセントから電源プラグを抜いてから点検を行ってください。
２．手や腕に貴金属や精密機器を身につけて作業しないでください。

日常点検チェックリスト

日　常　点　検　項　目	処　置　内　容				
１．スタンド	増締め	交換	清掃	調整	修理依頼
(1)スタンドの異常変形、損傷はありませんか					○
(2)キャスタの異常変形、損傷はありませんか					○
(3)キャスタの緩みはありませんか	○				
(4)スタンド固定ツマミの締め付けに異常はありませんか					○
(5)灯体の高さを調整するパイプ固定用ハンドルの動作、締め付けに異常はありませんか					○
(6)落下防止リングに変形、損傷はありませんか		○			
(7)落下防止リングの締め付けに異常はありませんか		○			
(8)角度調整部（灯体の上下左右）の動作、締め付けに異常はありませんか		○			
(9)転倒防止吊り金具に変形、損傷はありませんか		○			
(10)ネジ類に緩みはありませんか	○				
２．ランプ	増締め	交換	清掃	調整	修理依頼
(1)ランプに変色、黒化はありませんか		○			
(2)ランプの電極（－極）が半田が溶けたように極端に丸まっていませんか		○			
(3)ランプリード接続端子に異常変色、損傷はありませんか		○			
(4)ランプがランプチャックに確実に装着されていますか				○	
(5)リフレクタに対してランプ調整（上下左右）が極端にずれていませんか				○	
(6)ランプ調整機構の動作、締め付けに異常はありませんか					○
３．灯体	増締め	交換	清掃	調整	修理依頼
(1)本体支持軸部の異常変形、損傷はありませんか					○
(2)灯体に異常変形、損傷はありませんか					○
(3)カラーチェンジャ取付枠に変形、損傷はありませんか					○
(4)カラーチェンジャ取付枠の取付金具に変形、損傷はありませんか					○
(5)カラーチェンジャ等に破損、変形はありませんか		○			
(6)カラーチェンジャ等は確実に取り付けられていますか	○				
(7)電源コードに変色、亀裂、変形はありませんか					○
(8)ズーム調整機構の動作に異常はありませんか					○
(9)アイリスシャッタの動作に異常はありませんか		○			
(10)カッタの動作に異常はありませんか					○
(11)レンズ（前玉／後玉）、リフレクタは汚れていませんか			○		
(12)レンズ（前玉／後玉）、リフレクタに破損はありませんか					○
(13)灯体内に塵や紙吹雪はありませんか			○		
(14)本体カバー、本体ドアは固定ビスで確実に取り付けられていますか	○				
(15)ネジ類に緩みはありませんか	○				

定期点検のお勧め

使用期間における経年変化または、ご使用状況によっては消耗、劣化する部品や絶縁の低下がありますので、専門技術者による定期点検をお勧めします。定期点検については、弊社へお問い合わせ願います。弊社の専門技術者がお伺い致します。

修理依頼について

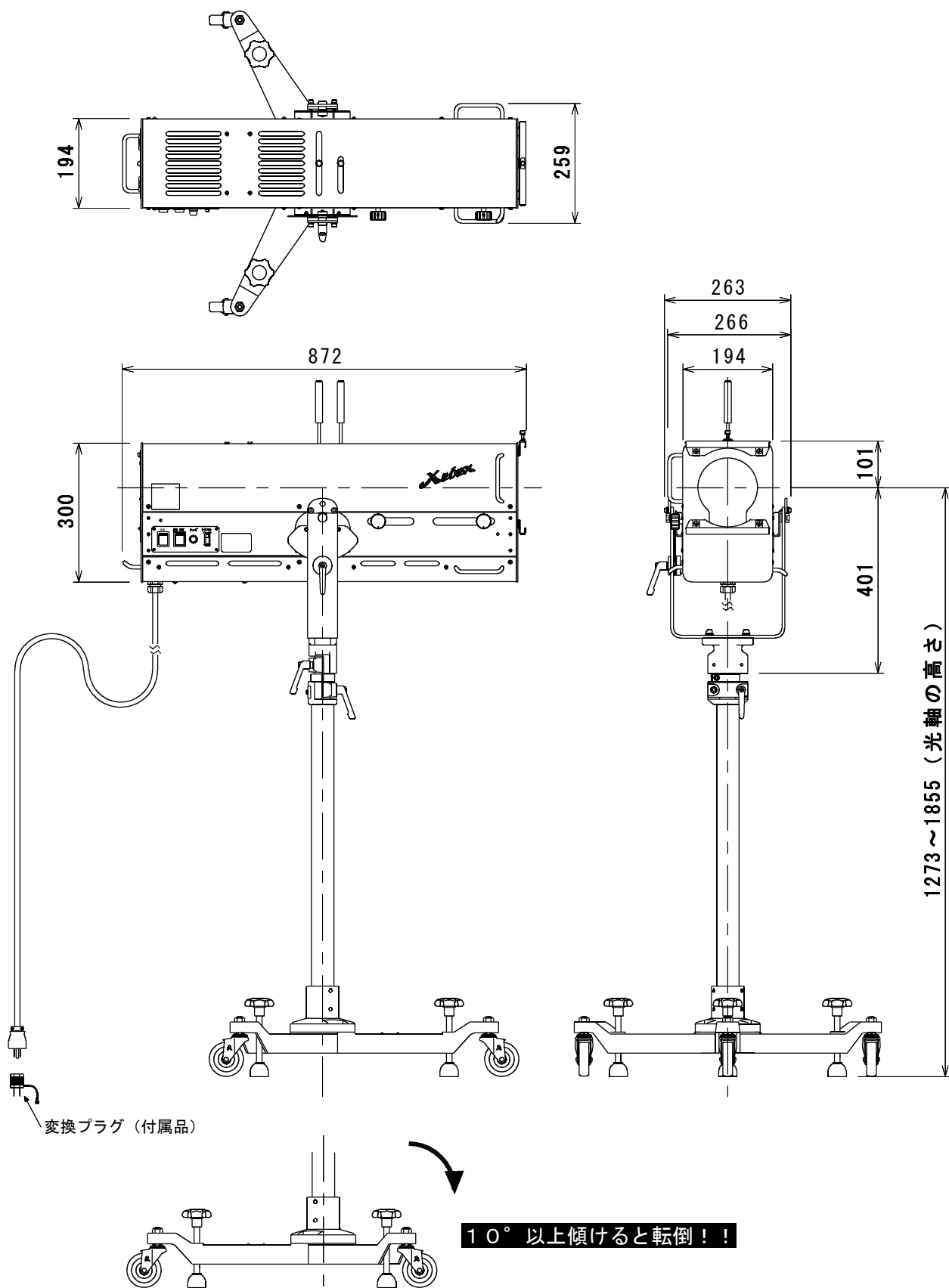
　日常点検チェックリストに基づいて点検した結果、修理依頼の必要がある場合、およびその他の異常がある場合は弊社へ修理依頼をお願いします。弊社の専門技術者がお伺い致します。また、修理依頼される場合は、異常状態の確認、交換部品選定のため、次の点についてお聞かせください。

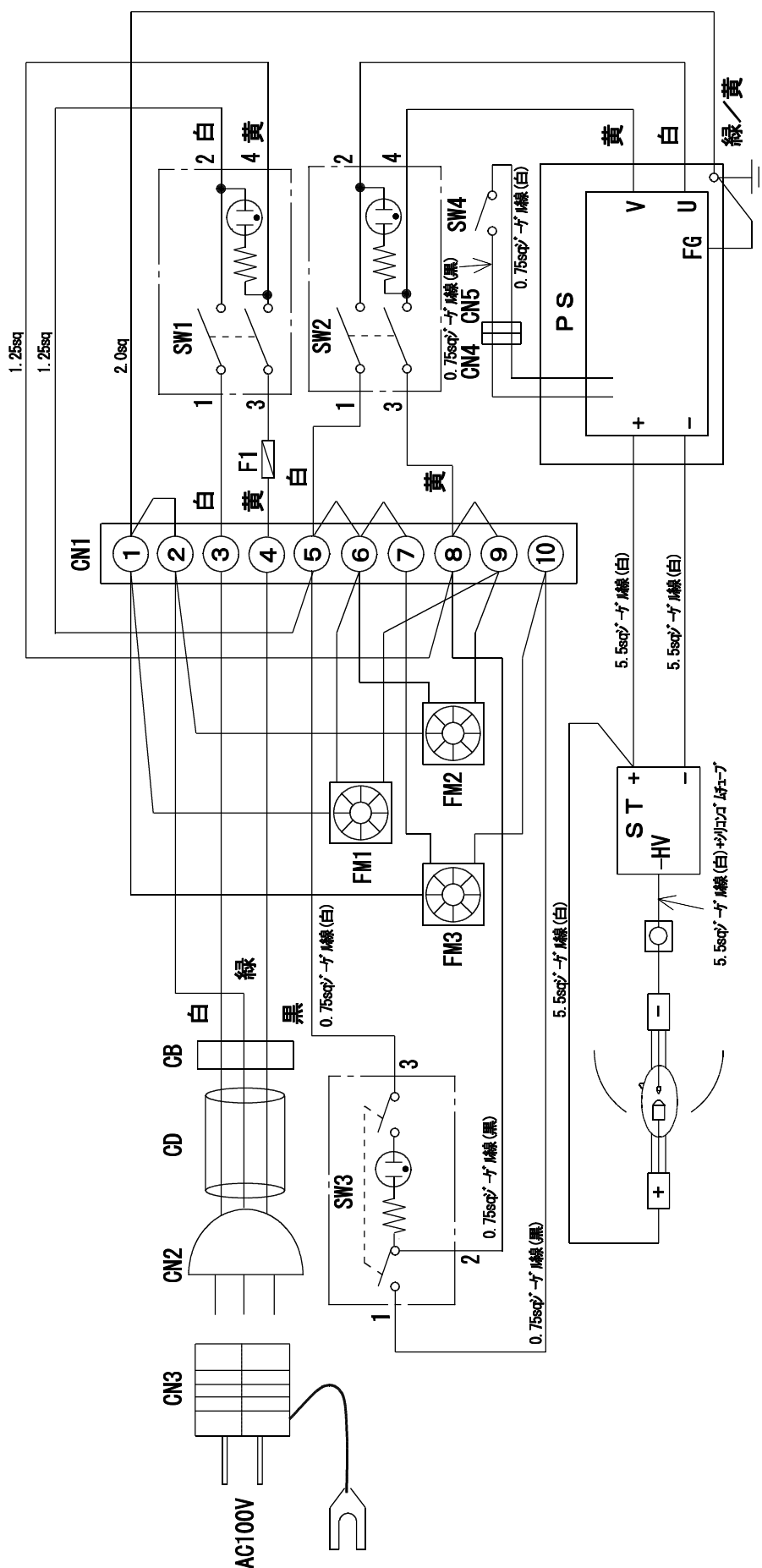
●ご購入年月日
●ご購入先代理店名
●灯体および整流器の型式・製造年月・製造番号
●ご使用状況および異常状態の詳細（取扱説明書に記載のNo.）

外観寸法図（ＸＰＳ－５０１ＳＲ/e）

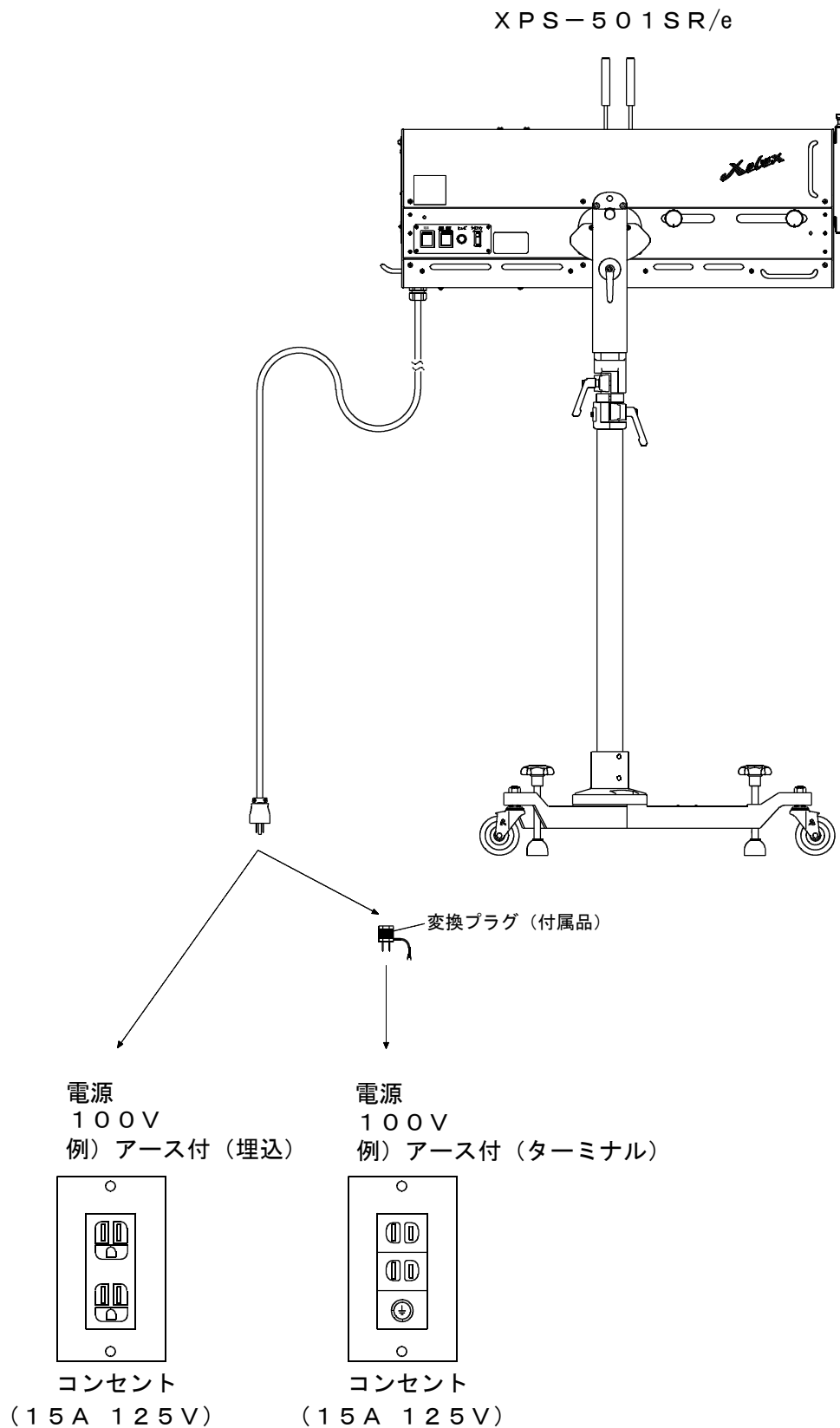
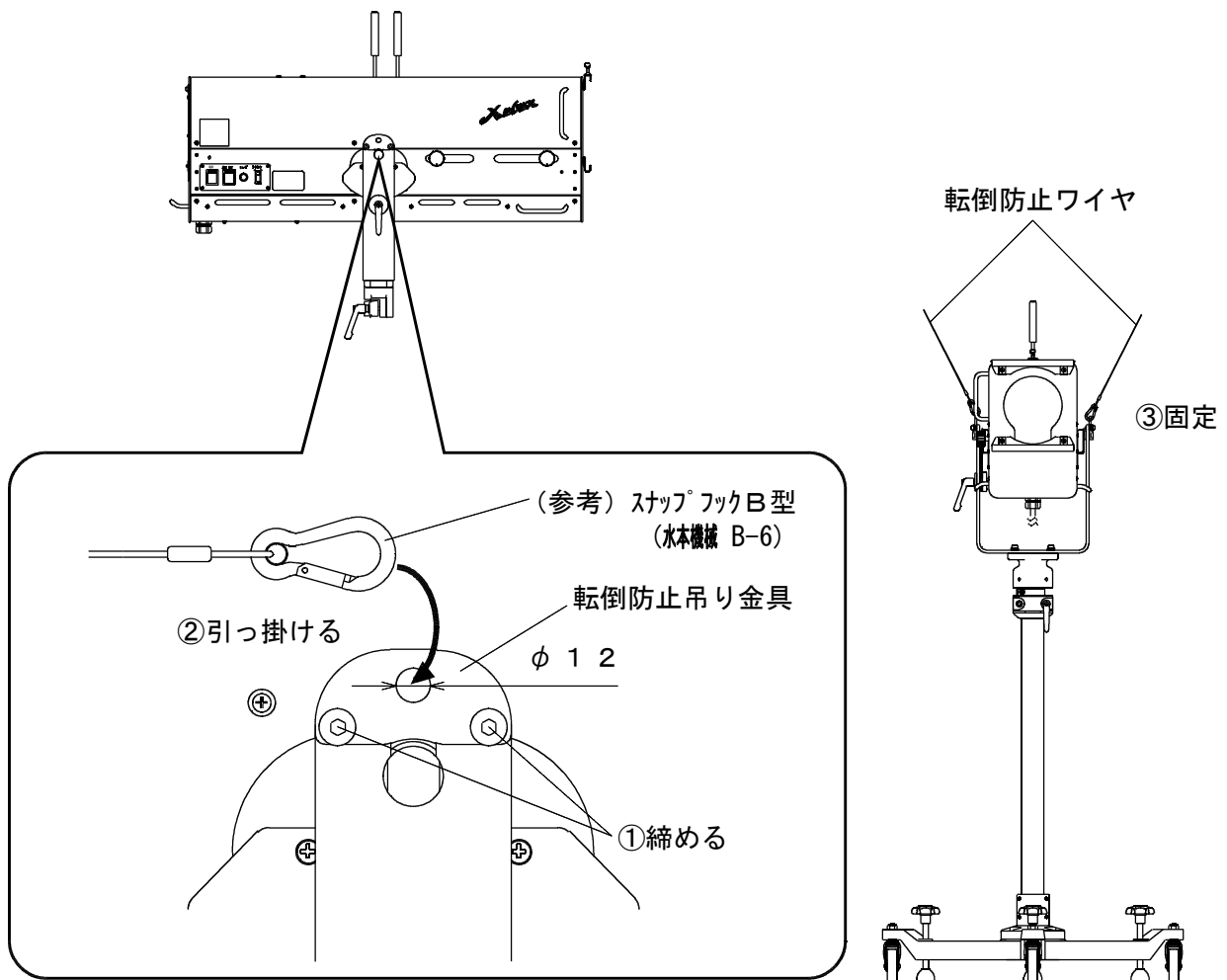
194
259
263
266
194
872
300
101
401
1273～1855（光軸の高さ）

変換プラグ（付属品）

１０°以上傾けると転倒！！

脚の向きを上図の向きで使用する場合は、スタンドの高さ（光軸の高さ）を1600mm以上上げないでください。
１０°以上前方に傾けると転倒する恐れがあります。

灯体内部配線系統図

SW1 （本体電源スイッチ）	オムロン 形A8A-216-1	FM3 （冷却ファン（シート））	山洋電気 109S050
SW2 （点灯・消灯スイッチ）	オムロン 形A8A-216-1	CB （コードブッシュ）	星和電機 SCL-B14A （黒）
SW3 （シートファンスイッチ）	サトーパーツ SW-62W-CR-OR	CD （入力コード）	2PNCT 2mm²×3C （白・黒・緑）<PSE>付黒
SW4 （ドアスイッチ）	オムロン 形V-154-1A5-T	CN1 （10P端子台）	春日電機 T-10,10P
F1 （ヒューズホルダ）	富士端子工業 FH-001AF	CN2 （電源プラグ）	Panasonic WF5015B(15A,125V,黒,タフキャップ)
F1 （ヒューズ）	富士端子工業 FGBO（φ6.4×30,15A,250V）	CN3 （3P→2P変換プラグ）	平河ヒューテック CM-38
ST （スタータ）	SS-25GMX-NK	CN4 （接続コネクタ）	JST レセクタプル:ELR-02V ソケット:LLM-41T-P1.3E
PS （整流器）	KSX-25MPX1	CN5 （接続コネクタ）	JST プラグ:ELP-02V コンタクト:LLF-41T-P1.3E
FM1 （冷却ファン（ランプ前方））	山洋電気 109S050		
FM2 （冷却ファン（ランプ後方））	山洋電気 109-150		

総合配線系統図

ＸＰＳ－５０１ＳＲ/e
変換プラグ（付属品）
電源
１００Ｖ
例）アース付（埋込）
電源
１００Ｖ
例）アース付（ターミナル）
コンセント
（１５Ａ　１２５Ｖ）
コンセント
（１５Ａ　１２５Ｖ）

転倒防止ワイヤの取付方法

① 転倒防止吊り金具を止めているネジを5mmの六角レンチで確実に固定してください（左右２箇所）。

② 予め転倒防止ワイヤの付いたスナップフック等を準備し、転倒防止吊り金具のφ１２の穴に引っ掛けます。シャックル等を利用することもできます。

③ 適切な施工による転倒防止ワイヤで固定します。

注）転倒防止ワイヤは、３mm以上の太さのものを使用してください。

１４．主な仕様

機器構成		主な仕様			
灯体	ＸＰＳ－５０１ＳＲ/e（整流器内蔵）	最高周囲温度	４０℃		
		最高表面温度	６６℃		
		最小照射距離	４m		
		最小離隔距離	０．３m		
		使用角度範囲	10°／45°　標準方向		
		ケーブルおよび接続	2PNCT2mm2×3C×3mﾀ 100V用接地付2Pｺﾈｸﾀ		
		本体質量	１９kg		
		本体寸法	H300xW266xD872mm		
		照度データ	照射距離	最小照射径	照　度
			１０m	１．３０m	6,100 lx
			１５m	２．００m	2,700 lx
			２０m	２．６０m	1,500 lx
		ｽﾞｰﾑ比：1．5倍以上	２５m	３．３０m	1,000 lx
		騒音	距離１m　４５ｄＢ以下		
		材質	アルミ板と薄鋼板製		
		塗装色（ﾏﾝｾﾙ値）	上部下部：N1.0ｼﾎﾞ黒3分艶 上記以外本体：N1.0ｼﾎﾞ黒3分艶		
適合ランプ	ＵＸＬ－５００ＰＲ	点灯電圧	ＤＣ２０Ｖ		
		定格消費電力	５００Ｗ		
		定格電流	ＤＣ２５Ａ		
		全光束	１５，０００ｌm		
		色温度	約６，０００Ｋ		
		冷却方法	強制空冷４～６m／ｓ		
		器具取付ﾗﾝﾌﾟ平均寿命	１，０００Ｈ		
スタンド	ＳＴ－５７１/e	材質	鉄・アルミ鋳物と鉄・ステンレスパイプ		
		質量	２１kg		
		寸法	H930～1512xW664xD580mm		
		塗装色（ﾏﾝｾﾙ値）	N1.0ｼﾎﾞ黒3分艶		

※１：（　）内は突入電流